

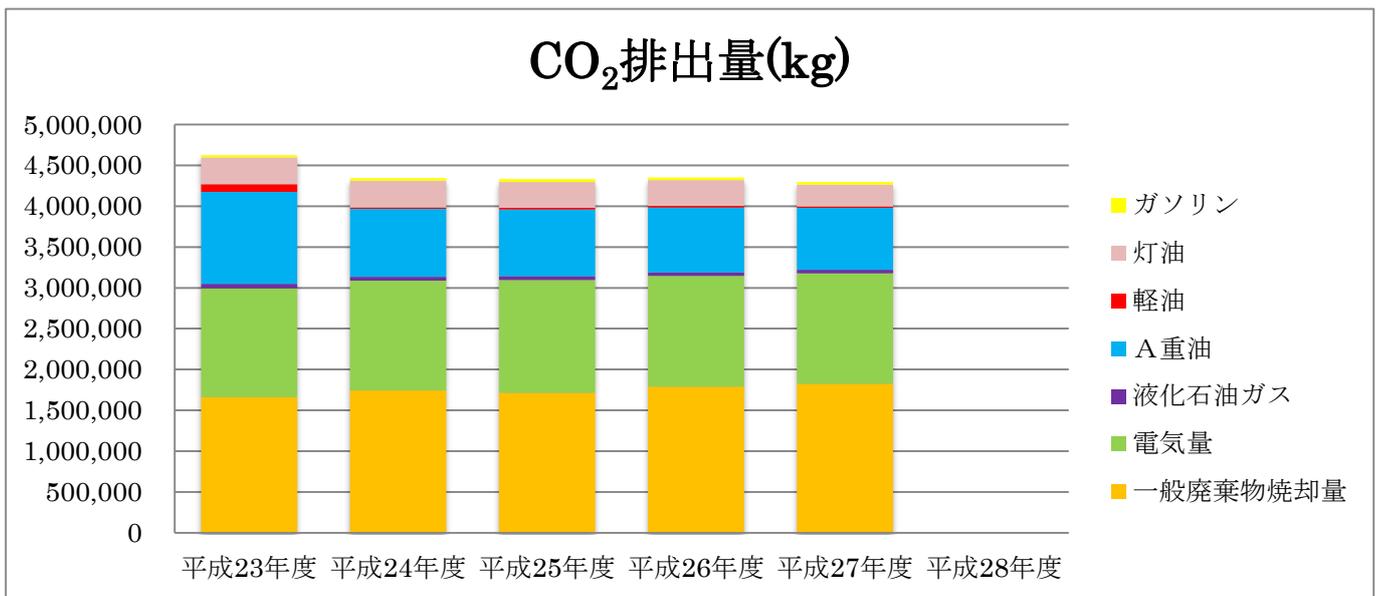
# 地球温暖化対策実行計画 平成27年度結果

第3次地球温暖化対策実行計画の平成27年度調査結果がまとまったので報告します。

## ●項目別二酸化炭素換算量

調査項目 (kg-CO <sub>2</sub> )	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
ガソリン	27,378	32,598	35,040	31,910	<b>30,966</b>	
灯油	327,330	325,463	317,737	317,804	<b>268,681</b>	
軽油	95,233	18,989	20,057	19,032	<b>16,910</b>	
A重油	1,127,206	831,856	818,420	793,922	<b>758,696</b>	
液化石油ガス	53,273	46,817	45,975	43,239	<b>42,227</b>	
電気量	1,336,324	1,345,869	1,380,809	1,358,275	<b>1,354,491</b>	
一般廃棄物焼却量	1,658,800	1,741,740	1,714,300	1,788,739	<b>1,824,680</b>	
<b>二酸化炭素排出量</b>	<b>4,625,544</b>	<b>4,343,332</b>	<b>4,332,338</b>	<b>4,352,921</b>	<b>4,296,651</b>	

※一般廃棄物焼却量は廃棄物量の内、廃プラスチックの量の値



まず、前回報告した平成26年度の結果において電気使用量の数値を1,263,584(kg)と報告していましたが、1,358,275(kg)の誤りであることがわかりました。数値を訂正した結果CO<sub>2</sub>排出量が基準年度と比較して約6%減少していることとなります。この年の結果は平成24年度からの調査でCO<sub>2</sub>排出量が最も大きな数値となり、要因として一般廃棄物焼却量の増加と灯油消費量の増加があげられます。

平成27年度の結果は、基準年度に比べ約7%のCO<sub>2</sub>排出量の削減ができました。しかし、調査項目ごとの数値をみると、一般廃棄物焼却量の数値のみ増加していることがわかります。また、基準年度と比較した場合、ガソリンや電気消費量も増加する結果となりました。

今年度は、計画の最終年度となります。现阶段では、目標のCO<sub>2</sub>排出量5%の削減を達成できていますが、調査項目の数値をみると満足得られていない項目もあります。この結果をふまえて、引き続き各課・各施設等と連携し、地球温暖化対策に取り組んでまいります。